

令和5年度 江戸川区立宇喜田小学校 人権教育年間指導計画（第1学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『「人権教育プログラム（学校教育編）」人権教育の年間指導計画（例）」を必ず参照の上作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、個別的な視点からの取組を中心に関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、協力し合って学習に取組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置づける。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	人権教育の目標にかかわる学級の目標を設定する。		自分の大切さを認めることを中心にした指導をする。			他の人の大切さを認めることを中心にした指導をする。			互いの大切さを認めることを中心とした指導を行う。			
各教科・読書科	国語「なかよしのき」「たのしいいちにち」 生活科「みんなとなかよくなりたいな」	国語「せんせいあのね」	国語「しらせたいことをかこう」	生活科「たねをまこう」		国語「なつのおもいではなそう」 生活科「むしとなかよくなるう」	国語「スイミー」		生活科「いちねんかんをふりかえろう」 国語「お手がみ」			
道徳	よりよい学校生活の充実 集団生活の充実	礼儀 節度・節制	節度・節制 正直・誠実	家族愛・家庭生活の充実 友情・信頼	友情・信頼 生命の尊さ 自然愛護 規則の尊重		生命の尊さ 自然愛護 感動・逝敬の念	規則の尊重 善悪の判断・自立自由と責任	親切・思いやり 勤労公共の精神	感謝 個性の伸長	親切・思いやり 公正公平社会正義	伝統と文化の尊重 国や郷土愛する態度
特別活動	1年生を迎える会 全校遠足	学校たんけん				セーフティ教室						6年生を送る会
その他	保護者会・訪問 家庭と連絡を取り、児童の実態を把握する。			個人面談 家庭と連携を取り、児童理解を深める。		道徳授業地区公開講座 道徳教育の取り組みと大切さを伝え、連携をとる。						尊敬・感謝

「 」 = 個別的な視点からの取組（「 」内は人権課題） ↔ = 関連的な指導 ◻◻ = 「生命尊重」の精神の育成を重点とした指導

令和5年度 江戸川区立宇喜田小学校 人権教育年間指導計画（第2学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『「人権教育プログラム（学校教育編）」人権教育の年間指導計画（例）」を必ず参照の上作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、個別的な視点からの取組を中心に関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置づける。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	人権教育の目標にかかわる学級の目標を設定する。		自分の大切さを認めることを中心にした指導をする。		他の人の大切さを認めることを中心にした指導をする。				互いの大切さを認めることを中心とした指導を行う。			
各教科・読書科			国語「生きものクイズをつくらう」	国語「きつねのおきゃくさま」			国語「町のすてきをつたえます」					
			生活科「どきどきわくわく町たんけん」					生活科「もっとなかよし町たんけん」				
			生活科「生きものなかよし大作せん」									
			生活科「ぐんぐんそだてわたしのやさい」				生活科「ぐんぐんそだてわたしのやさい」					
									生活科「あしたへジャンプ」			
道徳	自然愛護 礼儀	礼儀 規則の尊重	公正・公平 社会主義 節度・節制	節度・節制 正直・誠実	希望と勇氣 努力と強い 意志 友情・信頼		友情・信頼 親切・思いやり	個性の伸長 善悪の判断 自律 自由と責任 心の強さ	家族愛・ 家庭生活 の充実 よりよい 学校生活 集団生活 の充実	感謝 勤労・公共 の精神	生命の尊さ 感動・畏敬 の念	伝統と文化の尊重 国や郷土愛する 態度 国際理解・ 国際親善
特別活動	1年生を 迎える会 全校遠足	生活科「学校たんけん」				セーフティ ー教室					6年生を 送る会	
	なかよし班遊び（異学年交流）、集会、給食					道徳授業地区公開講座 道徳教育の 取り組みと 大切さを伝 え、連携を とる。						
その他	保護者会・訪問 家庭と連絡を取り、児童 の実態を把握する。				個人面談 家庭と連携を取り、 児童理解を深める。							

「 」 = 個別的な視点からの取組（「 」内は人権課題） ↔ = 関連的な指導 ◻ = 「生命尊重」の精神の育成を重点とした指導

令和5年度 江戸川区立宇喜田小学校 人権教育年間指導計画（第3学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『「人権教育プログラム（学校教育編）」人権教育の年間指導計画（例）」を必ず参照の上作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、個別的な視点からの取組を中心に関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置づける。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	人権教育の目標に関わる学級の目標を設定する。		自分の大切さを認めることを中心とした指導をする。				他の人の大切さを認めることを中心と指導をする。			互いの大切さを認めることを中心とした指導をする。		
各教科 ・読書科			国語クラスの「生き物ブック」をつくらう			国語「取材して知らせよう」 国語「手紙を書いてつたえよう」	国語「くらしと絵文字」 国語「わすれられないおくりもの」	体育「ポートボール」	読書「「おすすめの図書カード」を作ろう」	国語「強く心にとこっていることを」	保健「健康な生活」	国語「おにたのぼうし」
道徳	節度・節制 友情・信頼	節度・節制 親切・思いやり	公正公平社会正義	よりよい学校生活の充実集団生活		伝統と文化の尊重国や郷土愛する態度	個性の伸長 礼儀	生命の尊さ 友情・信頼	希望と勇気 感動敬けんの念	生命の尊さ 規則の尊重	相互理解 正直・理解	国際理解 国際親善 感謝
総合的な学習の時間		発見 江戸川区	小松菜博士になろう							昔のことを調べよう		
特別活動	1年生を迎える会 全校遠足											6年生を送る会
その他	保護者会・訪問 家庭と連絡を取り、児童の実態を把握する。	セーフティ教室 「インターネットによる人権侵害」	個人面談 家庭と連携をとり児童理解を深める		道徳授業地区公開講座 道徳教育の取り組みと大切さを伝え、連携をとる。							

「 」 = 個別的な視点からの取組（「 」内は人権課題） ↔ = 関連的な指導 = 「生命尊重」の精神の育成を重点とした指導

令和5年度 江戸川区立 宇喜田小学校 人権教育年間指導計画（第4学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『人権教育プログラム（学校教育編）』人権教育の年間指導計画（例）を必ず参照の上作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、個別的な視点からの取組を中心に関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置づける。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	人権教育の目標にかかわる学級の目標を設定する。		自分の大切さを認めることを中心にした指導をする。			他の人の大切さを認めることを中心にした指導をする。			互いの大切さを認めることを中心とした指導をする。			
各教科	理科「春の生き物」		社会「ごみのしよりと利用」	理科「夏の生き物」		国語「一つの花」	理科「秋の生き物」 国語「ごんぎつね」 保健「育ちゆく体と私」	国語「言葉が表す感じ、言葉から受ける感じ」	国語「ウミガメの命をつなぐ」	国語「便利ということ」 理科「冬の生き物」	国語「自分の成長を振り返って」 伝統と文化の尊重国や郷土愛する態度生命の	理科「生き物の一年」
道徳	親切・思いやり	希望と勇氣 努力と強い意志	公正公平 社会正義	節度・節制		親切・思いやり	正直・誠実	友情・信頼	個性の伸長	自然愛護		生命の尊さ
総合的な学習の時間	グリーンプロジェクト			グリーンプロジェクト		礼儀	福祉ってなあに「障がい者」			ドリームマップ発表会		
特別活動	1年生を迎える会 全校遠足											6年生を送る会
クラブ活動 ・ 委員会活動 ・ なかよし班活動（異学年交流）、集会、給食												
その他	保護者会・訪問 家庭と連絡を取り、児童の実態を把握する。	セーフティ教室 「インターネットによる人権侵害」		個人面談 家庭と連絡を取り、児童理解を深める。		道徳授業地区公開講座 道徳教育の取り組みと大切さを伝え、連携をとる。						

「 」 = 個別的な視点からの取組（「 」内は人権課題） ↔ = 関連的な指導 = 「生命尊重」の精神の育成を重点とした指導

令和5年度 江戸川区立宇喜田小学校 人権教育年間指導計画（第5学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『「人権教育プログラム（学校教育編）」人権教育の年間指導計画（例）」を必ず参照の上作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、個別的な視点からの取組を中心に関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置づける。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	人権教育の目標に関わる学級の目標を設定する。		自分の大切さを認めることを中心にした指導をする。		他の人の大切さを認めることを中心にした指導をする。							
各教科・読書科	読書科「ユニセフについて調べよう」		国語「町じまん」すいせんしよう	理科「生命のつながり」「ヒトのたんじょう」		国語「知りたいことを決めて話を聞こう」 国語「大造じいさんとがん」				社会「情報を生かすわたしたち」	国語「みずぶさがしの旅」	
道徳	個性の伸長	希望と勇氣 節度・節制	親切・思い 友情・信頼	勤労公共 よりよい学校生活の充実集団生活		規則の尊重	友情・信頼 生命の尊さ	家族愛 感謝	自然愛護 相互理解・寛容	生命の尊さ	規則の尊重	伝統と文化
総合的な学習の時間		「ユニセフについて調べよう」 「子供」							ウインタースクールに向けて			もったいない運動
特別活動	1年生を迎える会 全校遠足			ユニセフ募金 「子供」								6年生を送る会
クラブ活動・委員会活動・なかよし班活動（異学年交流）、集会、給食												
保護者・地域との連携	保護者会・訪問 家庭と連絡を取り、児童の実態を把握する。		セーフティ教室 「インターネットによる人権侵害」	個人面談 家庭と連携を取り、児童理解を深める。	道徳授業地区公開講座 道徳教育の取り組みと大切さを伝え、連携をとる。							

「 」 = 個別的な視点からの取組（「 」内は人権課題） ↔ = 関連的な指導 ◻◻ = 「生命尊重」の精神の育成を重点とした指導

令和5年度 江戸川区立宇喜田小学校 人権教育年間指導計画（第6学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『「人権教育プログラム（学校教育編）」人権教育の年間指導計画（例）」を必ず参照の上作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、個別的な視点からの取組を中心に関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置づける。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	人権教育の目標に関わる学級目標を設定する。		自分の大切さを認めることを中心とした指導をする。		他の人の大切さを認めることを中心とした指導をする。				互いの大切さを認めることを中心とした指導をする。			
各教科 ・読書科	国語「自分に質問してみよう」		国語「パンフレットで知らせよう」			国語「ぼくの世界、きみの世界」			保健（病気の予防）		社会（世界の中の日本） 「外国人」 「子供」	社会（世界の未来と日本の役割） 「子供」
	希望と勇気努力と強い意志								社会（町人の文化と新しい学問）	社会（明治の国づくりを進めた人々） 「同和問題」 「女性」	保健（病気の予防）	
道徳	友情・信頼	正直・誠実	節度・節制 親切・思い	友情・信頼 伝統と文化の尊重		礼儀 よりよく生きる喜び	生命の尊さ 自然愛護	国際理解 公正公平 社会正義	感謝 家族愛	善悪の判断 自立自由と責任	規則の尊重 相互理解	善悪の判断 心理の探求
総合的な学習の時間						日光博士になろう				卒業プロジェクト 感謝の気持ちを表そう		
特別活動	1年生を迎える会 全校遠足											6年生を送る会
その他	クラブ活動・委員会活動・なかよし班活動（異学年交流）、集会、給食											
	保護者会・訪問 家庭と連絡を取り、児童の実態を把握する。		セーフティ教室 「インターネットによる人権侵害」	個人面談 家庭と連携を取り、児童理解を深める。		道徳授業地区公開講座 道徳教育の取り組みと大切さを伝え、連携をとる。						

「 」 = 個別的な視点からの取組（「 」内は人権課題） ↔ = 関連的な指導 = 「生命尊重」の精神の育成を重点とした指導